

はなのいろ

〒244-0002横浜市塚区矢部町125

電話 045-410-7307 FAX 045-410-7308

E-mail: mail@zenryouji.jp <http://www.zenryouji.jp>

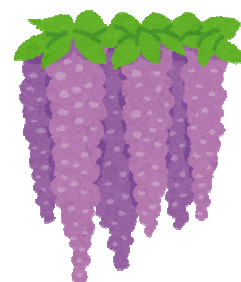
発行責任 善了寺 還る家とともに 担当：三根

4月を迎え、境内や近隣の公園では多くの草木が花を咲かせる時期となりました。

桜や桃のピンク色、藤の紫色や白色、シャクヤクの赤色、色とりどりのチューリップなど、'どの花みてもキレイだな〜♪'と視覚的にも楽しいですし、香りとしても楽しめました。

特に、藤の花の甘く爽やかな香りは気分的にも、とてもリラックスすることが出来ました。

あらためて季節の移ろいを肌で感じた次第でした。

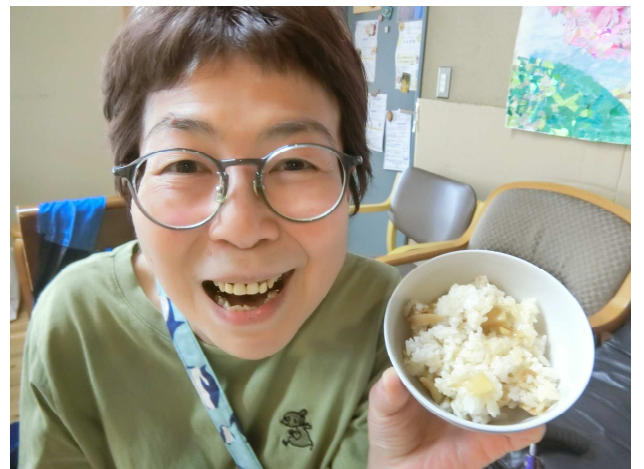


たけのこ

毎年行う筍狩りですが、今年は例年以上にたくさんのタケノコが採れました。

ご利用の方に筍掘名人がおられます。その方にスコップの入れる場所や角度、筍の地下茎脈などを教えて頂きました。そのお陰で沢山採ることが出来ました。ありがとうございます！

とれた筍はタケノコご飯で美味しくいただきました。ご馳走さまでした。



発熱時のお願い

ご利用の方及び同居のご家族で37.5℃以上の発熱があった際は、まず受診して頂き医療機関にご相談ください。そこで検査となり、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ陽性だった場合は、ご利用者に1週間デイサービスのお休みをお願いをしています。(同居のご家族が陽性の場合でも同様)

感染対策として、ご理解・ご協力いただけると幸いです。宜しくお願いいたします。



ボランティアさん募集

デイサービス還る家とものでは、現在ボランティアさんを募集しています。

活動内容は、

- ・ご利用の方とのお話相手
- ・お散歩付き添い
- ・食事作り
- ・レクリエーション
- ・園芸作業

などです。

ご希望の方は、お気軽にミネまでお問い合わせください。宜しくお願いいたします。

編集後記

西本願寺さんの能登地震支援サロン活動に参加させていただきました。ガタガタだった道路は段々と整備されてきました。ペチャンコに屋根が崩れ落ちた家々の光景も、公費解体が進み、空き地が多く見られ、新しく建設中の家も数件ありました。が、未だに浄水が通っておらず、ペットボトルのお水を使って料理している地域もありました。家のお風呂はお湯は出るけど、床や壁のタイルが壊れているので、銭湯を利用している方もいました。

サロンの中で、『この歳になって、家を失い、仏壇を失い、嫁入り道具も加賀友禅の着物もい〜っぱい捨てた。近所付き合いもお金も失い、自分が生きてきた全て失った。80歳も過ぎて、頂き物の服を着て、6畳一間の仮設住宅で気を遣いながら息子と二人暮らし。……1人になると将来の心配ばかり考えて心が晴れやかにならない。』

サロン活動に参加すると、部屋を出るきっかけになるし、楽しい企画ばかりで一瞬でも楽しい気持ちになれる。新しい知り合いもできるしね、私らを元気にしてくれようと思って来てくれる姿を見るのが嬉しい。来てくれるだけで嬉しい』と、語られました。発災から一年経っても、まだ生活の見通しが立たず、余計に不安になる方もいらっしゃる様子でした。テレビで能登の様子は、あまり放送されなくなりましたね。何ができるというわけではないですが、今後も、参加させていただきたいと思っています。